

ハピネス



学校教育目標: 未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成
学校経営方針: 一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

山鹿市立三玉小学校

児童数: 152人

文責: 校長 北山 紗

令和7年5月23日(第3号)

大切な命を守る ~安全教室(4/16)・交通安全教室(4/23)・引き渡し訓練(5/14)~

4月16日の「安全教室」では、安全な登下校の仕方について、全職員と全児童で共通理解をし、児童の安全についての意識を高める機会をもちました。まず、地区児童会を行い、各地区の担当教師と児童で集合場所・集合時刻・班員の確認を行いました。さらに、登校班ごとに①一列歩行、②あいさつ、③横断、④お礼、⑤校門あいさつの練習を行いました。

4月23日の「交通安全教室」は、2つの目的を意識しながら雨天時のプログラムを行いました。山鹿警察署から地域交通課交通係の竹下侑希様に講話をいただきました。①安全に気をつけた歩行の仕方や横断の仕方、②交通安全を意識した自転車の整備や自転車の乗り方について、動画も活用しながら具体的なお話をされました。自転車で駐車している車を追い越す時にドアが開いてけがにつながった事例や車にとっての死角になる位置など子どもたちは「え~」と驚きの声をあげながら、話に聞き入っていました。さらに、田渕先生から自転車を実際に使って、後ろの子どもも見えるように手元をスクリーンに映しながら点検の仕方について話がありました。

5月14日の「引き渡し訓練」は、いろいろな場合を想定し、今年は、車で迎えに来られる保護者の方は、車から降りられず、地区ごとに避難の時間を少しずらして引き渡すこととしました。何事も形を変えるとスムーズにいかないこともあります、何より実際に近い形を考えて訓練をすることも大切です。事前の文書や数回のメールで確認を繰り返しながら、行わせていただきました。保護者の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。大切な子どもたちの命を守る! この気持ちを大切にして、学校の教育活動に励んでまいります。



三玉小のことを知ろう! ~一人ひとりが輝く 笑顔あふれる学校~



校長室にも来てくれ、ミッション(校長先生とあくしゅをしよう)を達成しました!

小学校の中を探検しながら、出入りの仕方や何のための場所なのかを学ぶことができました。

昨年度は連れてきてもらっていた2年生が1年生に学校を紹介しながら回りました。



校長の
ひとりごと

4月・5月だけでもたくさん行事がありました。一つ一つの行事をしっかりと企画・運営してくれているのが、6年生です。休み時間や昼休みをつかって、みんながどうすれば喜んでくれるかをしっかりと考えながら準備をしてくれました。堂々と司会をしたり、やってみせたりする姿に感動することばかりです。次世代のリーダーがしっかりと育っている三玉っこ! 頼もしいです。さらに進化を遂げる子どもたちの姿にご期待ください。

1年生を迎える会

